

都立世田谷総合高校 令和3年度 年間授業計画

教科・科目(単位数)	美術 I α(2)
対象年次	1年次
使用教科書	日文
使用副教材	無し
科目担当	

		指導内容 【年間授業計画】	具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
1 学期	4 月	ガイダンス 手と紙立体のデッサン	授業内の規律や作品提出に関するルールを理解させる 手や紙立体の形・調子・固有色・立体感を意識して制作させる	デッサンの正確さ	2
		「言葉からイメージする形をデザインする ①」	アイデアスケッチで構想を練る ※幾何学模様・幾何形体のみ使用	柔軟な構想力	2
		「言葉からイメージする形をデザインする ②」	纏まったアイデアを下描きする	アイデアを丁寧に 形にする	2
					2
1 学期	5 月	「言葉からイメージする形をデザインする ③」	彩色①明るい色から暗い色へ順次彩色する	効率の良い手順と 丁寧な作業	2
		「言葉からイメージする形をデザインする ④」	彩色②明るい色から暗い色へ順次彩色する はみだしの無い様丁寧に作業する	効率の良い手順と 丁寧な作業	2
		「言葉からイメージする形をデザインする ⑤」	彩色③明るい色から暗い色へ順次彩色する 仕上げ・提出	完成度の高さ	2
					2
1 学期	6 月	「季節をデザインする」①	アイデアスケッチで構想を練る ※具体物使用可。幾何学模様を加え、同一画面に複数の季節を表現する	柔軟な構想力	2
		「季節をデザインする」②	纏まったアイデアを下描きする	アイデアを丁寧に 形にする	2
		「季節をデザインする」③	彩色①明るい色から暗い色へ順次彩色する	効率の良い手順と 丁寧な作業	2
		「季節をデザインする」④	彩色②明るい色から暗い色へ順次彩色する はみだしの無い様丁寧に作業する	効率の良い手順と 丁寧な作業	2
1 学期	7 月	「季節をデザインする」⑤	彩色③明るい色から暗い色へ順次彩色する 具体物の描きこみを含め完成度を高める	完成度を高さ	2
2 学期	9 月	「石膏デッサン」①	比較的取り組みやすい頭像を描く ※石膏像と紙の中心を一致させる	技法・用具の使用 に対する理解	2
		「石膏デッサン」②	正確に形を描く 輪郭にとらわれず、明暗を面で捉える	的確な形・明暗の 表現	2
		「石膏デッサン」③	形と調子を正確に捉えたうえで描きこみ	完成度の高さ	2
					2

		指導内容 【年間授業計画】	具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
2 学 期	1 0 月	「油彩画 模写」①	油絵具の特徴と材料用具の使用方法について 模写をする対象作品を決める	材料・用具・技法 に対する理解	2
		「油彩画 模写」②	キャンバスに鉛筆で下描き	正確な原画の描き 写し	2
		「油彩画 模写」③	着彩① 下塗りに対する理解	技法に対する理解 と実践	2
2 学 期	1 1 月	「油彩画 模写」④	着彩② 重ね塗りの効果	油絵具の特徴理解	2
		「油彩画 模写」⑤	着彩③ 全体の表現	材料用具への理解と使 いこなす為の技法	2
		「油彩画 模写」⑥	着彩④ 全体から細部へ	材料用具への理解と使 いこなす為の技法	2
		「油彩画 模写」⑦	着彩⑤ 細部の描き込み	描き込み	2
2 学 期	1 2 月	「油彩画 模写」⑧	着彩⑥ 仕上げ・提出	完成度の高さ	2
		「鉛筆による写真の模写」①	鉛筆によるトーンの練習	8段階のトーンを 丁寧に仕上げたか	2
					2
3 学 期	1 月	「鉛筆による写真の模写」②	用意した写真のトレース①	形ではなく明暗で トレースできたか	2
		「鉛筆による写真の模写」③	用意した写真のトレース②	細部までトレース できたか	2
					2
3 学 期	2 月	「鉛筆による写真の模写」④	トレースしたものをケント紙に転写	丁寧に転写できた か	2
		「鉛筆による写真の模写」⑤	転写後暗いところから順に描き込み	正確にトーンを描 けているか	2
		「鉛筆による写真の模写」⑥	中間トーンの書き込み	トーンとともに質感を 表現できているか	2
3 学 期	3 月	「鉛筆による写真の模写」⑦	明るいトーンの書き込み	全トーンを丁寧に 仕上げているか	2
		「鉛筆による写真の模写」⑧	仕上げ提出	完成度の高さ	2
				計	70